

国立天文台・天文情報センター・特別客員研究員 中桐正夫

**\* 岡山天体物理観測所建設工事が始まった頃の写真他 (百周年記念誌資料 1-28-4)**

東京天文台 100 周年記念誌資料の整理を引き続き行っている。これらの資料は 3 つの段ボール箱に入っていた。今回の資料は No. 1 と書かれた段ボール箱に入った No. 28 と記されたアルバムの後半に、岡山天体物理観測所の建設工事が始まった 74 吋望遠鏡ドーム工事の様子の写真が 9 枚ある

アーカイブ室新聞第 346 号 (2010 年 6 月 9 日) のリストに下記のように記されたアルバムの後半 4 ページ分である。

28) 岡山天体物理観測所建設前、建設中のアルバム、主として鴨方町、金光町の写真

写真 1 は、岡山天体物理観測所建設予定地付近を撮影した航空写真に文字入れをした写真であるが、この写真のままでは読めないので、写真 2 に文字入れした写真を掲載する。



写真 1 天文台予定地の航空写真



写真 2

写真 2 に入れた展示室予定地は実際には予備駐車場となり、その後、天文台職員のテニスコートになり、現在では荒地になっている。展示室は岡山天文博物館として予定地の上の場所に建設された。新水源には「ここに泉あり」との立札が立てられていたが観測所の水源としては使われなかった。この写真には記されていないが 36 吋予定地はもう 1 か所あった。この地点を黄色文字で入れた。



写真 3



写真 4



写真3には、「官舎敷地から竹林寺山74吋を望む」とあり、写真4には「74吋工事現状34年2月」とある。ということはこのアルバムは1959年のものが主であろう。

写真5～12は、74吋(188cm)望遠鏡ドームの工事写真である。

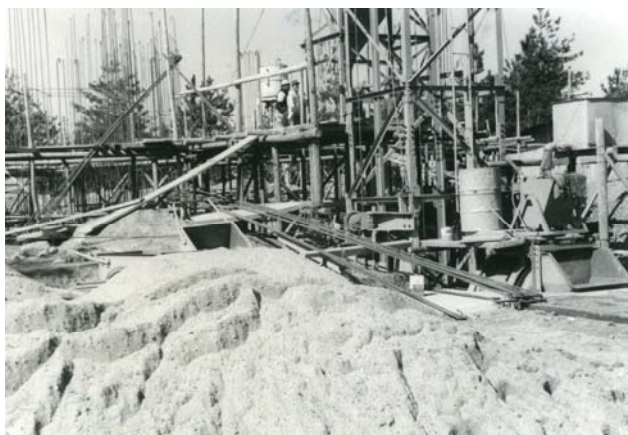


写真5

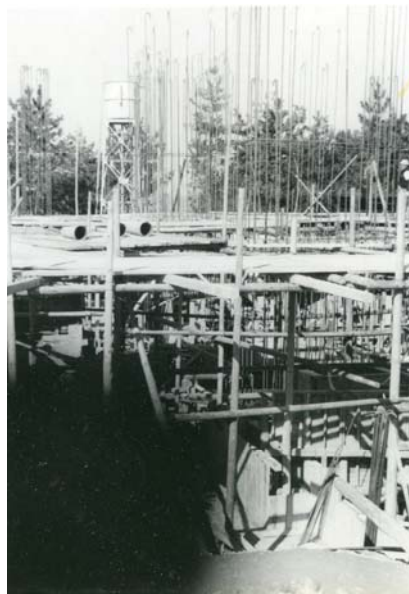


写真6



写真7



写真8



写真9



写真10

写真7は北ピアから床が張り出している部分である。写真8はクーデ室の南側入り口ド

アの穴である。写真9は東側玄関、見学者入り口で見学者用回廊に向けての階段が見えている。



写真 11



写真 12

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、[arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp](mailto:arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp)